

三河商人道

PART
146

株式会社
アウトバウンド
代表取締役 杉浦 尚君
社長



青年部は、プライスレス！



“常にお客様が考えている上に行くことを考えている”の思いを胸に社業を営む、パンダこと（株）アウトバウンド代表取締役 杉浦尚さん。平成26年度の広報委員長でもある杉浦さんは、委員会メンバーに囲まれながら終始穏やかな雰囲気の中でお話をいただきました。

平成11年に創業、販促企画からイベント企画のプロモーション・グラフィックデザイン・WEBの作成等、仕事のパートナーであるモアイさんと共に「パンダのように丸くて柔らかいものから、モアイのように四角くて固いものまで」あらゆるものをカバーするをコンセプトに、お客様の要望に沿い、発信し続けています。

仕事以外では、東日本大震災で被災された方々へ祈る場所と祈る方法を提供。祈りと共に自分以外の誰かの幸せ、平和の大切さを考えるきっかけを作り、そして祈りを通して多くの人の輪（和）を作り上げていくことを主旨としたイベント「祈りと和」を賛同してくれる仲間と企画・運営されています。

青年部には平成24年4月に第18代会長で同級生でもある磯部亮次さんの推薦を受け入会されました。以前より青年部にはいいイメージがあったとのことで、卒業年度の今年は広報委員長を務められています。青年部の思い出としては、入会前に見学に行った経験のあるジュニア・エコノミー・カレッジの最終年に委員会メンバーとして、小学生が切磋琢磨し事業を成し遂げることに携われたこと。又、現役最終年度に広報委員長として委員会を自ら率いていけた事とお話しされました。

参加してみて初めてわかることですが、青年部は委員会や例会に積極的に参加することで人脈ができ、お金では買えないものが必ず得られる。これを「青年部とはプライスレス」と表現されていました。杉浦さんのお話を伺い、短い期間でしたが青年部の活動は楽しい思い出ばかりと話されていたのが印象に残った取材となりました。



オフィスに看板はないので、隣の動物病院が目印！



仕事でデザインした戦闘機のポスターを愛でる杉浦さん



取材スタッフと記念撮影



取材担当 / 広報委員会
神尾尚宏、吉見頭、
佐野仁信、浅井寮子